

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年2月18日(2016.2.18)

【公開番号】特開2015-97642(P2015-97642A)

【公開日】平成27年5月28日(2015.5.28)

【年通号数】公開・登録公報2015-035

【出願番号】特願2013-238973(P2013-238973)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F	7/02	3 3 4
A 6 3 F	7/02	3 1 6 A
A 6 3 F	7/02	3 3 2 B
A 6 3 F	7/02	3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成27年12月24日(2015.12.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

当りか否かの当り抽選を行う当り抽選手段を備え、当該当り抽選手段の抽選結果が当選の場合、特別入賞領域への遊技球の入球を許容する当り遊技を付与する遊技機において、

前記特別入賞領域への遊技球の入球を検知する入球検知手段と、

前記特別入賞領域内に配置される特典入賞手段への遊技球の入球を検知する特典入賞検知手段と、

前記特別入賞領域から排出される遊技球を検知する排出検知手段と、

前記入球検知手段が遊技球を検知したときに、前記特別入賞領域内に存在する遊技球の数を示す領域内個数を加算し、前記排出検知手段が遊技球を検知したときに、前記領域内個数を減算することにより、前記領域内個数を計測する計測手段と、

前記特典入賞検知手段が遊技球を検知したことを契機に、遊技者に有利な特別遊技状態を付与することができる特別遊技状態付与手段を備え、

前記特別遊技状態付与手段は、

前記特別入賞領域への遊技球の入球が許容されなくなったときから予め決められた作動時間が経過する際に、前記計測手段が計測する前記領域内個数に基づき、特別入賞領域に遊技球が存在しないと判定された場合には、前記作動時間が経過した後、前記特典入賞検知手段が遊技球を検知しても前記特別遊技状態を付与しない一方、

前記作動時間が経過する際に、前記計測手段が計測する領域内個数に基づき、特別入賞領域に遊技球が存在すると判定された場合には、前記領域内個数に基づき、特別入賞領域に遊技球が存在しないと判定されるまで前記特典入賞検知手段が遊技球を検知したことを契機に前記特別遊技状態を付与することができることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記問題点を解決する遊技機は、当りか否かの当り抽選を行う当り抽選手段を備え、当該当り抽選手段の抽選結果が当選の場合、特別入賞領域への遊技球の入球を許容する当り遊技を付与する遊技機において、前記特別入賞領域への遊技球の入球を検知する入球検知手段と、前記特別入賞領域内に配置される特典入賞手段への遊技球の入球を検知する特典入賞検知手段と、前記特別入賞領域から排出される遊技球を検知する排出検知手段と、前記入球検知手段が遊技球を検知したときに、前記特別入賞領域内に存在する遊技球の数を示す領域内個数を加算し、前記排出検知手段が遊技球を検知したときに、前記領域内個数を減算することにより、前記領域内個数を計測する計測手段と、前記特典入賞検知手段が遊技球を検知したことを契機に、遊技者に有利な特別遊技状態を付与することができる特別遊技状態付与手段を備え、前記特別遊技状態付与手段は、前記特別入賞領域への遊技球の入球が許容されなくなったときから予め決められた作動時間が経過する際に、前記計測手段が計測する前記領域内個数に基づき、特別入賞領域に遊技球が存在しないと判定された場合には、前記作動時間が経過した後、前記特典入賞検知手段が遊技球を検知しても前記特別遊技状態を付与しない一方、前記作動時間が経過する際に、前記計測手段が計測する領域内個数に基づき、特別入賞領域に遊技球が存在すると判定された場合には、前記領域内個数に基づき、特別入賞領域に遊技球が存在しないと判定されるまで前記特典入賞検知手段が遊技球を検知したことを契機に前記特別遊技状態を付与することができることを要旨とする。